

三鷹市 東西多世代交流センター

小学生なぞときウォークラリー～中高生・若者の活躍の場を～

取組の背景・目的

- ・小学生が三鷹をフィールドの中心とした冒険遊びを通して、自分が暮らす街について知るとともに中高生、若者や仲間と助け合う中で協力することの楽しさや大切さを学ぶことを目的とする。
- ・プレイリーダー講習会（2022 年度より市内在住、在学の中高生世代を対象に将来地域で活躍するリーダーを育成する事業）の実践編として小学生対象の事業に参加し地域リーダーとしてのスキルアップの機会を増やすことを目的とする。

取組の概要

三鷹市東西多世代交流センター合同事業として実施。

【実施場所】

三鷹市及び近隣市（総距離約 8.1 キロ）

【実施頻度及び日時】

年に 1 回。

令和 6 年 12 月 1 日（日）9 時 15 分～16 時 15 分。

【対象】

三鷹市在住または在学の小学 4 年生～6 年生

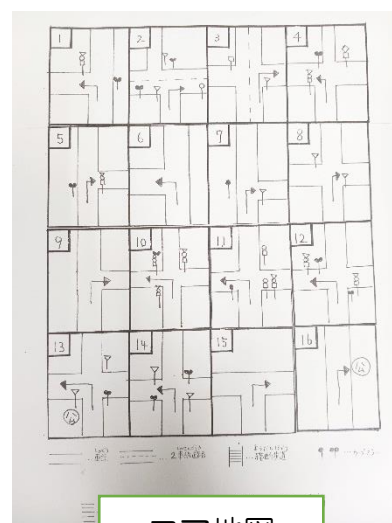
【職員体制】

職員 6 人、若者スタッフ 15 人、

※その他、プレイリーダー講習生（中高生世代対象の地域リーダー育成事業の受講生）

【実施方法】

1 グループ、小学生 4～6 人、中高生 1～3 人、若者スタッフ 1～2 人の合計 7～8 人のグループとし三鷹市内及び近隣市（調布市）を歩く。チームで協力しながらなぞを解いたりチェックポイントでのレクリエーションを行ったりしながら総合得点を競う。途中には普段子どもたちが使用しない標識の位置を読み解く『コマ地図（添付画像参照）』を取り入れチェックポイントを目指し進んでいく。



コマ地図

工夫点・留意点

- ・前年度もウォークラリーを実施したが、参加者が思うほど伸びなかった。今年度は子どもたちにも人気のある、『なぞとき』の要素を取り入れたことで、多くの申し込みがあり実施することができた。実施方法については時代や子どもたちの流行を踏まえ、毎年検討と工夫が必要。
- ・LINE のオープンチャットを利用し、スタッフの個人情報のやり取りをせずに多くのスタッフと連絡する手段として活用した。



なぞ解き第2問

『このなぞを解きコマ地図を手に入れろ！』

1 枚の紙があります。

その紙を切ったり、破いたりしないで、10 枚にすることができます。どうやって？

取組の効果

- ・小学生及び中高生が三鷹市及び近隣市の施設を知る機会となった。
- ・レクリエーションやなぞ解きでは一人だけではクリアできない内容も含まれていたため、仲間と協力し課題に取り組む姿が見られた。また、小学生は同世代の友だちと関わるだけでなく、身近な先輩として中学生や高校生と関わる機会を持つことができ、幅広い年齢の交流を行うことができた。
- ・プレイリーダーの中学生、高校生は小学生のリーダーとして活動する経験を積むことができた。また、各班の若者スタッフとも交流することができ、将来の自らの姿と照らし合わせる機会となった。

課題・今後の展開

- ・日没が早く、活動時間が短くなってしまった。時期の検討が必要。
- ・チェックポイントや歩くルートについて地域住民への周知、理解が課題。
- ・今回のイベントは、職員が主となり企画運営を行い、若者スタッフは中高生の育成及び小学生の引率を行ってもらった。今後は企画や運営を職員と共に担ってもらい、若者スタッフがより活躍できる場をつくっていく。
- ・今年度は多くの中高生がイベントに協力し、小学生のリーダーとして活躍する機会を作ることができた、今後はもう一つ上のステップとして若者スタッフとしての活躍につなげていけるよう検討する。

じどうかん なぞ解き ウォークラリー

12/1(日)

9:15集合

16:00頃解散

※雨天中止



??ウォークラリーってなんだろう??

なぞ解きやコマ地図を読みといてチェックポイントを通過しながら秘密のゴールをめざすあそびだよ。

チェックポイントのゲームの得点とゴールまでの時間得点で順位が決まるんだ。
優勝目指して頑張ろう!



申込フォーム



- 集合・解散：三鷹市役所第二庁舎4階242・243会議室
- 対象：小学4年生から6年生まで
- 参加費：無料
- 申込期間：11月15日(金)まで
- 定員：60名程度 ※定員を超える場合は抽選となります。
- 申込方法：1~7人を1組として申込フォームにてお申し込みください。

持ち物・服装：お弁当、水筒、タオル、レジャーシート、
雨具（カッパ）、ぼうし、動きやすい服、はきなれた靴
※保護者の緊急連絡先のメモ（リュックサックの中に入れてください）

お問合せ

東多世代交流センター：0422-44-2150

西多世代交流センター：0422-31-6039